

CONTENTS

SMMを知る

- 01 SMMグループの歴史
- 04 SMMグループの概要
- 08 主要財務・非財務指標
- 10 トップメッセージ
- 16 長期ビジョンと2020年のありたい姿の関係
- 18 SDGsとSMMのCSR

SMMの価値創造

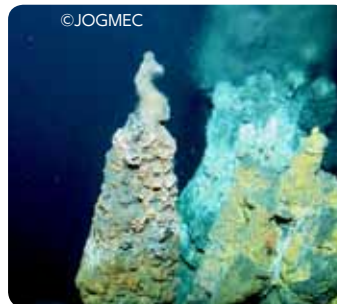
- 20 SMMグループの価値創造プロセス
- 22 SMMグループのビジネスプロセス
- 24 SMMグループのリスクと機会
- 26 **特集1** ステークホルダー座談会 ダブルコードへの対応と企業経営におけるサステナビリティ
- 30 **特集2** 長期的な視野に立った「働き方改革」の取り組み
- 32 2015年中期経営計画（15中計）の進捗
- 34 2016年度の業績と2017年度の計画
- 36 財務に対する考え方
- 37 投資に対する考え方
- 37 配当に対する考え方

SMMのマネジメント

- 38 役員一覧
- 40 コーポレート・ガバナンス

SMMの事業概況

- 46 資源事業
- 50 製錬事業
- 54 材料事業
- 58 研究開発
- 60 **Topic** 日本で初めてリチウムイオン二次電池を再資源化「電池to電池」の資源循環を実現



SMMのサステナビリティ

[C S R マ ネ ジ メ ン ト 体 制]

- 62 SMMグループのCSR
- 64 CSRの活動実績と計画

[重 点 6 分 野 の 取 り 組 み]

- 72 Activity Highlights in Fiscal 2016
- 78 資源の有効活用
- 80 環境保全
- 88 地域貢献・社会貢献
- 90 人権・人材の尊重
- 94 安全・衛生の確保
- 96 ステークホルダーとのコミュニケーション

- 100 コンプライアンス
- 102 リスクマネジメント
- 104 品質管理
- 106 CSR関連データ
- 113 第三者保証報告書

財務情報

- 116 11年間の主要財務指標の推移
- 118 連結貸借対照表
- 120 連結損益計算書
- 120 連結包括利益計算書
- 121 連結株主資本等変動計算書
- 123 連結キャッシュ・フロー計算書
- 125 会社概要および株式に関する情報

編集方針

お客様、株主・投資家、地域住民の方々をはじめとしたステークホルダーの皆様に、SMMグループがめざす“持続的な成長と企業価値の最大化”へ向けた取り組みについて、より一層ご理解いただけるよう、昨年度に引き続き統合報告書を発行いたしました。

本報告書「住友金属鉱山 統合報告書2017」では、SMMグループがどのような価値をどのように創造しているのか、将来に向けて何をめざし、どのように取り組んでいこうとしているのか、また、持続的な価値創造を支える基盤は何かという視点を軸に編集を行ないました。

また、昨年までの報告要素にリスクと機会およびその対応、事業やCSR重点分野ごとの具体的な活動などを加えることで、よりSMMグループをご理解いただける内容となるよう心がけました。

参考としたガイドライン等および保証

本報告書の編集にあたっては、国際統合報告評議会（IIRC）の国際統合報告フレームワークを参考にしています。また、サステナビリティ報告の開示情報については、GRI[※]のサステナビリティ・レポーティング・ガイドライン第4版（G4）の中核（Core）オプションに準拠するとともに、その自己宣言およびパフォーマンスデータ等に対する第三者保証を受けています。

※ GRI：Global Reporting Initiative の略。
サステナビリティ報告書の国際的なガイドラインの作成・普及を目的とした団体。GRI
内容索引については、当社ホームページ（http://www.smm.co.jp/）に掲載しています。

対象範囲

住友金属鉱山株式会社（SMM：Sumitomo Metal Mining Co., Ltd.）

住友金属鉱山グループ（当社および連結子会社）

経済性報告 当社、連結子会社、持分法適用会社

環境報告 当社、連結子会社（計32社）

※対象範囲は04～05ページに記載しています。社名に＊印がついている会社とSHプレジジョン（株）、蘇州住鋁電子有限公司、蘇州住立精工有限公司、成都住鋁電子有限公司、台湾住鋁科技股份有限公司、Malaysian SH Electronics Sdn. Bhd.、Malaysian SH Precision Sdn. Bhd.が該当します。

社会性報告 当社、連結子会社

発行年月

2017年9月 次回予定2018年9月

対象期間 （一部、対象期間以前、もしくは以降の活動内容も含まれます）

国内：2016年4月1日～2017年3月31日

海外：2016年1月1日～2016年12月31日

参考にしたガイドライン

GRIサステナビリティ・レポーティング・ガイドライン 第4版
IIRC 国際統合報告フレームワーク

お問い合わせ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部
〒105-8716 東京都港区新橋5丁目11番3号
TEL 03-3436-7705 FAX 03-3434-2215

見通しに関する注意事項

本統合報告書に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。